

市民フォーラム(講演会)

認知症の母と 向き合った経験から ～脳科学者がみた母の日常～

私らしさを
大切に
つながる
安心
認知症

脳科学者としての専門知識と、実母の認知症と向き合った10年の実体験。認知症になっても感情は失われないという視点から、本人の尊厳を支える関わり方についてお話しいたします。



日時

10月25日(日)
13時～14時30分
(受付12:30～)

会場

玉野市中央公民館
多目的室大
(ショッピングモールメルカ 2階)
玉野市宇野1丁目38-1

定員

70名 ※要事前申込

申込

電子申請



または電話

☎ 32-5537

講師プロフィール

恩藏 絢子 氏

(おんぞう あやこ)

脳科学者

東京大学大学院総合文化研究科 特任研究員

2007年、東京工業大学大学院博士課程修了(学術博士)。著書に「脳科学者の母が、認知症になる(河出書房新社)」「感情労働の未来(河出書房新社)」など。絵本「その人らしさ なくならない(大泉書店)」も話題。

2023年1月、NHKスペシャル「認知症の母と脳科学者の私」放映。

現在は重度認知症のある人の豊かな感情と高齢者の創造性を研究している。

【お問合せ】玉野市長寿介護課 TEL 0863-32-5537

主催/玉野市在宅医療・介護・権利擁護連携推進部会
玉野市認知症施策推進部会

